

1) 施設概要				
(1) 基本的事項				
施設名	尼崎市立総合老人福祉センター	施設所管課	福祉局 高齢介護課	
施設住所	尼崎市東難波町4-9-25	竣工	S58.6(築40年)	
設置目的	高齢者に対して生活相談等、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって高齢者に健康で明るい生活を営んでもらえることを目的とする。			
主な事業内容	高齢者の福祉の向上、社会参加の促進を図る。			
指定管理者名	社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会	指定期間	自 H31.4.1	至 R6.3.31
(2) 施設の政策的な特性に係る事項				
施設分類	A(施設維持管理に加え、市の政策的目に沿った取組を、市と協働で展開していく施設)			
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☒ その他(高齢者が健康で明るい生活を営むため、介護予防や社会参加の拠点として充実させること)			

有効性	施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）											
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）											
	指標① 施設利用者の高い満足度(80%以上)											
	指標② 施設利用者数の増加(40千人以上)											
	実施結果											
	指標① 11月に実施の利用者に対するアンケートにより、満足度を測った結果、高い満足度が得られている。											
	指標② 目標数に至らなかった。											
	〔参考〕有効性に関する指標の設定及びその状況											
	指標①：各講座に係る利用者満足度（単位：％）											
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	目標	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%			
	実績	88%	88%	88%	89%	88%	85%	85%	90%			
	達成度	110%	110%	110%	111%	110%	106%	106%	113%			
	評価	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
指標②：施設利用者数（単位：千人）												
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	目標	40	40	40	40	40	40	40	40			
	実績	49	47	45	41	16	26	28	28			
	達成度	123%	118%	113%	103%	40%	65%	70%	70%			
	評価	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△			

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

高齢者に対して、生活相談等、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、高齢者に健康で明るい生活を営んでもらう。

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

節電を実施する等、環境に配慮し、施設運営を実施する。

使用していない部屋の消灯や、コピー用紙の削減等を実施し、環境に配慮した施設運営を実施している。

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	46,963,000	46,963,000	0	人件費	28,806,000	17,371,400	11,434,600
				事業費	477,000	476,663	337
				施設維持管理運営費	16,484,000	15,591,347	892,653
				その他	1,196,000	1,093,885	102,115
収入計	46,963,000	46,963,000	0	支出計	46,963,000	34,533,295	12,429,705

重視された事項	センターの特性を十分に理解し、施設の管理運営事業業務を一体的に実施できる能力とともに、高齢者福祉に対する十分な知識に加え、健康づくりや介護予防等の推進に向けて、多様なニーズに沿った各種サービスを安定的かつ継続的に実施できる能力を有していること。
指定管理者自身が設定した目標	利用者が安心・安全に利用でき、健康増進や教養の向上を図れる、地域に開けた施設となるよう努める。

施設のありたい姿 利用者にとって満足度の高い施設となるよう努める。

目標指標	指標	各講座に係る利用者満足度(単位:%)					
	指定期間	H31	R2	R3	R4	R5	達成状況の評価
	目標値	80%	80%	80%	80%	80%	高い満足度を維持できており、円滑な
	実績値	89%	88%	85%	85%	90%	施設運営ができています。

施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正

収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	要改善
--------------------------------------	-----

指定管理者自身の経営状況は健全か

危機管理—事故防止の安全対策や防

災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
----------------------------------	----

災害時や緊急時の対応責任者 責任体制は整備されているか

履行状況一提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を

平度事業計画書に45(イ)の計画と45(ウ)に未務が逐行記載されているか	適正
選定時の提案内容が実施されているか	適正

業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組

関係性の構築

適宜 報告、連絡、相談を行う体制ができており、自らの関係性が構築で

© 2004 Blackwell Publishing Ltd, *Journal of Internal Medicine* 255: 103–110

日々の生活相談には、各種適切な窓口を紹介する等、専門的な知識を活かし対応ができています。また、老人クラブ活動への参加呼びかけ等、市の高齢者施策に沿った取り組みを行っている。

市は担当課も私もともに相談に真摯に対応いただき、利用者の満足度の向上につながっていると思っています。ただし、今後施設のある方が不透明で、修繕等にお金をかけにくい状況でもあり、早く総合老人福祉センターの今後の方向が示され、新しい施設で、現利用者も含め、市内の高齢者の利用者の健康増進・フレイル予防につながる取り組みを市と協働で考えたい。

市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）

施設運営については円滑に実施されており、利用者にとっても満足度の高い居場所となっているが、指定業務と自主事業の区別ができていなかったのは、是正を進めているところです。

施設の老朽化により、不具合事項も多く見受けられるが、FM対象施設のため、軽微な事項に関しては、迅速に自主メンテナンスを行うこと。また、現在、本施設は今後の施設のあり方について検討中であり、方向性を示した後は、利用者への周知方法等を市と協議していくことを求める。

双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）

利用者の健康増進・教養の向上と合わせ、地域の福祉力の向上に係る事業を今まで以上に増やしていき、高齢者であっても地域福祉の担い手となる人材の確保・育成をしていきたい。

センターの今後の方向性については検討段階であるが、地域の高齢者が健康で明るい生活を営むため、介護予防や社会参加の拠点として充実するよう、市と指定管理者、協議で取り組んでいく。

令和6年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和5年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立老人福祉センター（鶴の巣園、千代木園、福喜園、和楽園）			施設所管課	福祉局 高齢介護課		
施設住所	尼崎市東園田町6-9-2 ほか			竣工	S48.6 ほか		
設置目的	高齢者に対して生活相談等、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって高齢者に健康で明るい生活を営んでもらえることを目的とする。						
主な事業内容	高齢者の福祉の向上、社会参加の促進を図る。						
指定管理者名	社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会			指定期間	自	H31.4.1	至 R6.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A(施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設)						
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☒ その他（ 高齢者が健康で明るい生活を営むため、介護予防や社会参加の拠点として充実 ）させること。						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

指標① 施設利用者の高い満足度（80％以上）

指標② 施設利用者数の増加（4園合計250千人以上）

実施結果

指標① 11月に実施の利用者に対するアンケートにより、満足度を測った結果、高い満足度が得られている。

指標② 目標数に至らなかった。

（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：各講座に係る利用者満足度（4園平均値）（単位：％）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%			
実績	85%	84%	84%	85%	84%	86%	86%	88%			
達成度	106%	105%	105%	106%	105%	108%	108%	110%			
評価	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			

指標②：施設利用者数（4園合計値）（単位：千人）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	250	250	250	250	250	250	250	250			
実績	293	278	264	241	66	97	103	106			
達成度	117%	111%	106%	96%	26%	39%	41%	42%			
評価	◎	◎	◎	△	△	△	△	△			

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

高齢者に対して、生活相談等、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、高齢者に健康で明るい生活を営んでもらう。

実施結果及び評価

各種生活相談や、健康増進、教養の向上に関する講座を様々実施しており、いずれの講座も参加者は定員数に近く、内容についても高い満足度を維持している。

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

節電を実施する等、環境に配慮し、施設運営を実施する。

実施結果及び評価

使用していない部量の消灯や、コピー用紙の削減等を実施し、環境に配慮した施設運営を実施している。

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	154,656,000	154,656,000	0	人件費	102,336,000	50,140,200	52,195,800
				事業費	1,105,000	819,604	285,396
				施設維持管理運営費	49,850,000	31,989,443	17,860,557
				その他	1,365,000	1,883,255	-518,255
収入計	154,656,000	154,656,000	0	支出計	154,656,000	84,832,502	69,823,498

有効性

効率性

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	平成21年度からの平成30年度の10年間で指定管理者として、非公募で社協を指定管理者としてきた。 この間、社協においては、4園の指定管理事業を円滑かつ安定的に実施してきており、今後も地域福祉の理念に基づき、老人福祉センターの設置目的である高齢者が健康で明るい生活を営むための管理運営と利用者へのサービスの提供を安定的に継続して達成することが見込まれる。
指定管理者自身が設定した目標	利用者が安心・安全に利用でき、健康増進や教養の向上を図れる、地域に開けた施設となるよう努める。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	利用者にとって満足度の高い施設となるよう努める。						
目標指標	指標	各講座に係る利用者満足度(単位:％)					
	指定期間	H31	R2	R3	R4	R5	達成状況の評価
	目標値	80%	80%	80%	80%	80%	高い満足度を維持できており、円滑な
	実績値	85%	84%	86%	86%	88%	施設運営ができています。

適正性	法令遵守			
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか			適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか			適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか			適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか			適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか			適正
	施設の経営状況			
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか			要改善
	指定管理者自身の経営状況は健全か			要改善
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか			
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか			適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか			適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか			適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等とおりに業務を行ったか			
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか			適正
	選定時の提案内容が実施されているか			適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか			適正
	関係性の構築			
	適宜、報告・連絡・相談を行う体制ができており、良好な関係性が構築できている。			
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）			
パートナーシップ	日々の生活相談には、各種適切な窓口を紹介する等、専門的な知識を活かし対応ができている。 また、老人クラブ活動への参加呼びかけ等、市の高齢者施策に沿った取り組みを行っている。			
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）			
	市の担当課も私どもの相談に真摯に対応いただき、利用者の満足度の向上につながっていると思っています。ただし、今後一部施設では、施設の機能移転がきまっているなど、修繕等にお金をかけにくい状況でもあり、また移転先の施設での新しい施設で、市内の高齢者の利用者の健康増進・フレイル予防につながるように市と一緒に考えていきたい。			
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）			
	施設運営については円滑に実施されており、利用者にとっても満足度の高い居場所となっているが、指定業務と自主事業の区別がされていなかったため、是正を進めているところです。 福喜園・千代木園の2園については、閉園を予定しており、利用者が新施設へスムーズに移行できるよう、協力を求める。			
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）			
	利用者の健康増進・教養の向上と合わせ、地域の福祉力の向上に係る事業を今まで以上に増やしていき、高齢者であっても地域福祉の担い手となる人材の確保・育成をしていきたい。 機能移転による閉園予定施設もあるが、地域の高齢者が健康で明るい生活を営むため、介護予防や社会参加の拠点として充実するよう、市と指定管理者、協働で取り組んでいく。			